

組合ノ趣旨ニ及スル結果トナリ又高月下重要問題ニ直面セシ場合経営ヲ懐カコト
ニ志見一致セリ。然シ今日ノ場合徒ニ存続の態度モトク難キ事法ニアリ而テ下
ノ情勢ヲ持續スルニトハ結果ニ於テ職工ノ労カ違テナリトシテ其ニハ結果ニ於テ
書。第二十一号ノ二。一九三一。六一四。東京瓦斯工部

又其他コレニ伴ヒ所積液生シテ蒙ル迷惑スルカヲサレトハ明白ナレ。故テ
組合ハ此際当面ノ措置トシテ莫ク正レイ感念ニ基テ同場カラ公平ニ兩者ノ内
ニ中ノ一ヲ採リ連日舊ニ復スル格盡クスレト、シテ其ニハ結果ニ於テ試業ヲ作リ
テ以テ計長ノ盡ク復テ實現セシムルニトモトセリ

入夫側ヨリ述及入ニ提出シテ十四項ノ要求ヲ条ノ中左化ラ救済ス
一 中村工務店ヨリ供給スレ入夫中解雇セラレタレ者ヲ多数復職セシムルコト
二 運搬ノ場合生活ノ保証ヲナスコト。
三 運搬ノ場合月給治療費ノ支給ヲ受クルニト
四 傷病ノ場合生活治療費ノ支給ヲ受クルニト
五 改正者ノ理由ナクシテ職首セザルコト
六 協調案ニ及スルモノハ其ノ兩者ノ中何レヲ内ハス組合ハ断然排撃スルコトニ
一 一致ヲ以テ計長ニ以テ旨傳達シ振難ナリ

月十三日第十七支部長久信向格中、東京瓦斯部ニ来ラレ本日又依然トシテ解決ノ
見ヘサシ告報告ニ接シ本部トシテ八日復入ニ向フテ一層警告書ヲ送附シ及協
トス。
昭和六年六月十四日
東京瓦斯組合本部
行季賀 段

2661
6. 6. 26

労務第二五二號

昭和六年六月二十三日

警視總監 高橋 守 雄

内務大臣安達謙藏殿
社會局長 官 殿
神奈川縣知事 殿

東京瓦斯株式會社中村組労働爭議ニ関スル件 (第三報)

其後中村組ハ敷化シ交渉ニ当リ二十日本組亦坂西營業所ト安假ニ二十三日地方
四谷ニ移解決ヲ見ルハク、蒲田、麻布、三自服系瓦斯組合ノ指導下ニ繼續シ二十一
日テモリ行ヒ三十名檢束サル

標記爭議前報(六月十八日勞務第二四五一號)後ノ状況左記ノ

通 記